

(季節の便利)

冬から春にかけて鮮やかな黄色の花を咲かせる菜の花。黄色は、光や太陽をイメージさせ、見ているだけで心が弾み、楽しい気分になさしてくれます。

また、菜の花の“花言葉”にも「小さな幸せ」や「元気いっぱい」といった明るい意味を表すものが多いようです。

新年も、身近にある小さな幸せをたくさん見つけ、元気いっぱいな1年になるといいですね。



撮影者・中日写真協会 田原支部 折原麻子氏

もくじ

- ❖ 年頭ごあいさつ、赤い羽根共同募金、福祉のつどい 2~3
- ❖ 生活介護事業所なのはなの冬、福祉団体の活動紹介 4~5
- ❖ 地域のほっ♡と話、食品・生理用品のご寄付について 6~7
- ❖ 心配ごと相談 8



年頭ごあいさつ

明けましておめでとうございます

皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中は社会福祉協議会の様々な事業につきまして、温かなご支援とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、今年は卯年。「卯」という漢字は、同じ形のを左右対称に置いた様子から「価値が等しいものを交換する」意味を持ち、「貿易」の「貿」という漢字にその意がうかがえます。本来、植物の成長過程、循環を表し、草木が伸びて少し生い茂った状態のことをいうそうです。

また、「卯」は、動物にあてはめると「兎」です。兎は私たちにとって身近な存在であり、インソップ童話「ウサギとカメ」の話はあまりにも有名です。競争に臨んだウサギはのんびりと昼寝、カメはコツコツと歩みを進め、勝利を手にします。

この話は、油断を戒めるものですが、それぞれの見ているものが違っていたと解釈することもできます。ウサギは歩みののろいカメを見ていましたが、カメは昼寝をしているウサギではなく、たどり着くべきゴールを目にしていたのではないのでしょうか。つまり、ゴール、目標をしっかりと見据えることの大切さを教えてくれる話でもあるわけです。

コロナ禍により、日常生活にも大きな制約を強いられる中にありますが、明るく心豊かな地域社会の実現に向け、私たち社会福祉協議会職員一同、ともに手をたずさえ、取り組んでまいりたいと思っています。何とぞ、よろしく願います。

今年一年が皆さまにとりまして、健やかで実り多き年でありますよう、心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。



社会福祉法人
田原市社会福祉協議会
会長 山田 貴二



赤い羽根共同募金(歳末たすけあい運動)

令和4年12月1日～31日の歳末たすけあい運動の期間において、以下の皆さまにご協力をいただきました。

◎街頭募金

ボーイスカウト愛知連盟穂の国地区田原第1団 様

◎学校募金

蔵王こども園 様、漆田保育園 様、
市内小中学校 様、愛知県立福江高等学校 様、
愛知県立成章高等学校 様

◎個人・法人・職域募金

企業、関係団体、地域の皆さま

集まりました募金は、地域福祉のために活用させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

募金額の集計につきましては、3月号の社協だよりでご報告させていただきます。



▲田原南部小学校 様



▲清田小学校 様



▲福江小学校 様



▲漆田保育園 様



▲成章高等学校 様

「第36回 福祉のつどい」 を開催しました

新型コロナウイルス感染症の影響により開催を控えておりました「福祉のつどい」を、令和4年11月20日（日）、3年ぶりに開催しました。今年は、三河田原駅付近の福祉・子育てエリアを身近に感じていただくため、田原福祉センターをメイン会場とし、ラグラン（すくっと）と田原文化会館の3会場で、様々な催しを企画しました。

田原福祉センターでは、式典において地域福祉に功績のあった個人・団体を顕彰し、感謝の気持ちをお伝えしました。また、ボランティア団体等による活動紹介や体験教室、パネル・働く車の展示、健康チェック、スタンプラリー等も同時に行いました。そして、今年はフードドライブ（食品寄付受付）を行い、29件の方々からたくさんの食品等をご寄付いただきました。ご協力ありがとうございました。

ラグランでは、キッチンカーや、ボランティア団体等の活動紹介、制作物の販売等が行われ、田原文化会館文化ホールでは、ヤクルト本社中央研究所の河合光久氏による「話題沸騰！乳酸菌のチカラ」と題して講演を行いました。イベントをとおして、健康や地域づくりの活動を身近に感じていただけたことと思います。

小さなお子さんからご高齢の方まで、多くの方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。また、運営にご協力をいただきました福祉・ボランティア関係団体の皆さまにも感謝申し上げます。

・ 田原福祉センター ・



式典



人権擁護委員会



蔵王苑



大草わら工芸クラブ



食品寄付コーナー



はたらく車

・ ラグラン ・



手をつなぐ育成会



ヒッポファミリークラブ

・ 田原文化会館 ・



講演会

写真：東海日日新聞社提供

第7回ボランティア紹介セミナーを開催しました

田原市ボランティア連絡協議会では、令和4年11月20日(日)に第7回ボランティア紹介セミナーを開催しました。

紹介セミナーでは、加入団体のうち19団体が参加し、活動紹介やボランティア体験等を行いました。

今年度は第36回福祉のつどいととの合同開催となり、来場者の方々には日頃のボランティア活動の様子を紹介し、交流を行うことができました。



ボランティアグループすずらんの演奏



おもちゃ図書館の活動紹介

生活介護事業所なのはなの冬

生活介護事業所なのはなは、赤羽根福祉センターで障がいのある方の昼間の生活を支えるサービスを提供しています。

コロナ禍で気軽に外出できない中、冬らしい雰囲気味わっていただくとうちクリスマス会を企画し、令和4年12月23日(金)に開催しました。

利用者の皆さんは、歌唱やハンドベル演奏、ビンゴゲームを楽しみ、ケーキを味わいながら、サンタとトナカイに扮した職員からプレゼントをもらいました。

これからも利用者の皆さんの笑顔が見られるような支援を心掛けていきます。



生活介護事業所なのはな ☎45-3828

＼ 田原市子ども会連絡協議会 ／



令和4年12月4日(日)
子ども会リーダー研修会クリスマス会



田原市内の単位子ども会の中で、代表の6年生が「子ども会リーダー」として活動しています。

中学生以上のお兄さん・お姉さん（ジュニアリーダー）から、レクリエーションや工作を教えてもらい、季節の行事を体験したり、交通少年団として交通安全の啓発活動を行ったりしています。

来年6年生になる皆さん、ぜひ、子ども会リーダーと一緒に活動してみませんか？



令和4年8月23日(火)
交通少年団集合訓練(豊田スタジアム)



＼ 田原市老人クラブ連合会 ／

田原市老人クラブ連合会では、魅力あるクラブ活動を目指して様々な行事を開催しています。

令和4年12月11日（日）には、野田校区主催の「野田の歴史を知ろう！ウォーキング大会」に共催し、市老連から56名が参加しました。野田の歴史について学びながら、楽しく健康的にウォーキングを行いました。

また、令和4年12月16日（金）には、「シルバー歌謡まつり・芸能発表大会」を開催し、歌謡や社交ダンス、舞踊など日頃の成果を発揮され、素晴らしい舞台となりました。

田原市老人クラブでは各種行事の他にも、地域での趣味のグループ活動も随時開催しています。ご興味のある方は、お気軽にお問合せください。



令和4年12月11日(日)
野田の歴史を知ろう! ウォーキング大会



令和4年12月16日(金)
シルバー歌謡まつり・芸能発表大会

＼ 田原市身体障害者福祉協会 ／

田原市身体障害者福祉協会では、身体障害者手帳を持つ会員相互の親睦を図り、障害者福祉の増進を図ることを目的として、レクリエーションや各種大会の出場などの活動を行っています。

令和4年11月13日（日）に、愛知県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会に出場し、次の皆さんが入賞されました。

- 男性の部 準優勝 川出光男 様、4位 山内基 様
- 女性の部 準優勝 中神志奈子 様

また、令和4年12月11日（日）に、第61回愛知県身体障害者福祉大会が開催され、次の皆さんが更生援護功労者として受賞されました。

- 愛知県知事表彰 鈴木新一 様
- 愛知県社会福祉協議会会長顕彰 太田武平二 様
- 愛知県身体障害者福祉団体連合会会長表彰 福井アキ子 様

田原市にお住まいの方で、身体障害者手帳をお持ちの方は、ぜひご入会ください。



令和4年11月13日(日)
愛知県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会



令和4年12月11日(日)
第61回愛知県身体障害者福祉大会

地域の ほっ♥と話



～生活支援コーディネーターより～

地域
ささえあい
推進員

令和4年10月22日（土）に、泉市民館まつりに参加しました。

地域の方に、認知症という病気の支援に関心を持っていただくため、泉地区民生児童委員10名、社協認知症地域支援推進員、生活支援コーディネーターで、「認知症の方に対する声掛け」について、寸劇を交えて発表をしました。市民館まつりの中で民生児童委員と社協職員で発表をするのは初めてのことでしたが、民生児童委員の力強い協力で無事に行えました。

高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けるためには、地域の中で自然に声がかけあえる関係を増やしていくことが大切です。劇の最後に全員で田原版ラジオ体操を行い、館内が一体感に包まれた雰囲気、ほっ♥と温かい気持ちになりました。



全員でラジオ体操



堀切地区で認知症サポーター養成講座を開催しました

堀切地区では令和4年4月にコミュニティ会長、民生児童委員、自治会役員等関係者、警察関係者、社協高齢者支援センター、生活支援コーディネーターで集まり、高齢者や心配な方の地域の見守り方について意見交換を行いました。その中で「認知症の方の行方不明を未然に防ぐために、多くの住民が自然な見守りを意識できるようになると良い」という話がありました。

そこで令和4年9月30日に堀切市民館で「認知症という病気を知り、認知症を理解する人を増やす」ことを目的に、認知症サポーター養成講座を開催しました。25名が参加され、講座後の意見交換では、認知症家族介護者の気持ちも語られました。

参加者からは「多くの人に知ってもらうことが大事」「次回も参加したい」「接し方を知って良かった」という声があり、自分にできることを考えるきっかけになった様子でした。

今後も、定期的に地域の意見交換ができる場が増えると良いと感じました。



アンガーマネジメント講座参加者募集

対人でのボランティア活動では、お互いの信頼が重要です。

自分にとっても相手にとってもよりよい活動にできるよう、自分のアンガー（怒り）と上手に付き合う方法を学びましょう。

日 時 ◆ 3月4日(土) 13時30分～15時

場 所 ◆ 田原福祉センター 3階 大会議室

内 容 ◆ 講義、グループワーク

講 師 ◆ 田原授産所 施設長 鎌田博幸 氏

定 員 ◆ 30名

参加費 ◆ 無料

対象者 ◆ どなたでも

申し込み締切 ◆ 2月27日(月)

問合せ ◆ 田原市社会福祉協議会 ☎23-0610



令和5年度 あいちシルバーカレッジ豊橋 募集案内

高齢者の生きがいと健康づくりを応援するため、「あいちシルバーカレッジ」を開講します。

日 時 ◆ 令和5年4月～翌年3月(全30日間) 10時～16時

会 場 ◆ 豊橋市民センター（カリオンビル）（豊橋市松葉町2-63）

対 象 ◆ 県内在住の満60歳以上(昭和38年4月1日以前生まれ)の方

※過去に在籍した方を除きます。

定 員 ◆ 文化教養学科 50人(抽選)

料 金 ◆ 年額23,300円(予定)

申し込み ◆ 令和5年2月3日(金)(当日消印有効)までに専用申込書を郵送

その他 ◆ 専用申込書は、募集パンフレットとともに田原市役所、田原市社会福祉協議会で配布。

問合せ ◆ 愛知県社会福祉協議会福祉生きがいセンター ☎(052) 212-5521

ホームページ <http://aichoju.ec-net.jp/>



食品の寄付にご協力をお願いします

社会福祉協議会では、生活にお困りの方へ食品をお分けしています。

ご寄付いただけるものがありましたら、少量でも構いませんのでご協力をお願いします。

寄付していただきたい食品

インスタント食品、レトルト食品、缶詰、乾麺、乾物、非常食、お米 他



注意事項

① 賞味期限が1か月以上あるもの

② 未開封で破損していないもの

③ 常温で保存できるもの

*皆様からご寄付いただいた食品は、令和4年11月から12月までの間に、61件の生活にお困りの個人の方にお渡しをしました。

ご寄付ありがとうございました

- | | |
|----------------------------|---------------|
| ●法蔵寺 様 食品 | ●神戸仏教会 様 食品 |
| ●若見区 様 食品 | ●今泉 志穂 様 食品 |
| ●(株)セブン-イレブン・ジャパン 様 食品・雑貨等 | |
| ●三河海苔問屋協同組合 様 食品 | |
| ●一般社団法人田原青年会議所 様 食品・生理用品 | |
| ●株式会社アイシン 様 食品 | |
| ●匿名(個人28件、法人1件) | [令和4年11月～12月] |

問合せ

田原市社会福祉協議会 ☎23-0610

ふくしクイズ



今年の干支は何でしょうか。



ヒント 社協だより2頁をご覧ください。

ハガキに答え、郵便番号、住所、氏名、ご感想をお書き添えのうえ、ご応募ください。

●締切：2月17日(金)《当日消印有効》
抽選で5名の方に図書カードをお送りします。

●応募先：〒441-3422 田原市赤石二丁目2番地
田原市社会福祉協議会

※11月号の応募数は41通でした。ご応募ありがとうございました。

ご寄付ありがとうございました。

〔令和4年11月7日～令和4年12月21日〕

- 飛安 務 様 (社会福祉事業のため)
- 石黒康平 様 (社会福祉事業のため)
- 木全一幹 様 (社会福祉事業のため)
- 前田昌伸 様 (社会福祉事業のため)
- 古着物を楽しむ3人のばあば 様 (生活困窮世帯支援のため)
- 一般社団法人田原青年会議所 様 (生活困窮世帯支援のため)



こんな時、
こんなお金を...

- ・お祝い事、ご香典の一部
- ・各種チャリティーバザーの益金
- ・商店の開店等の記念行事の一部
- ・福祉のために役立てようと思った時



※所得税や法人税などについて、優遇措置があります。

無料で弁護士に相談ができます。

『心配ごと相談』

生活上の悩みごとや心配ごとの相談に応じます。

法律的な相談には弁護士が対応し、解決のための方向性等を助言します。

- 対象者 田原市に住所を有し在住している方。
- 相談方法 弁護士等による面談方式です。
- 相談時間 1回の相談時間は30分以内です。
*相談は、すべて予約が必要です(2か月以上先の予約はできません)。
*同一内容でのご相談は原則1回限りとします。
- スケジュールは以下のとおりです。

秘密は厳守されますので、
安心してご相談ください。



月	日	時間	開催地区	弁護士	司法書士	土地家屋調査士	児童生委員	人権擁護委員	行政相談委員	社会保険労務士	家庭相談員	母子・父子自立支援員
1	18(水)	13:00～16:00	田原	○	○			○			○	
2	1(水)	13:00～16:00	田原	○			○		○	○		
	7(火)	13:30～16:00	渥美	○			○					○
	8(水)	13:00～16:00	赤羽根						※			
	9(木)	13:00～16:00	田原	○								
	15(水)	13:00～16:00	田原	○		○	○				○	
3	1(水)	13:00～16:00	田原	○			○		○	○		
	7(火)	13:30～16:00	渥美	○				○	○			
	15(水)	13:00～16:00	田原	○	○			○				○

◆開催場所、予約申込先

田原 田原福祉センター ☎23-0610

渥美 あつみライフランド ☎33-0279

(希望される会場に直接お申し込みください。)

※赤羽根地区(赤羽根福祉センター)での行政相談をご希望の方は、赤羽根福祉センター☎45-3499へご連絡ください。

たはら社協だよりは、社協会員の皆さまからお寄せいただいた会費の一部が充てられています。